

平成 30 年度 事 業 計 画 書
平成 30 年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

目 次

I	平成 30 年度 事業計画書 . . .	1
II	平成 30 年度 正味財産増減予算書 . . .	5
III	平成 30 年度 正味財産増減予算書内訳 . . .	7
IV	平成 30 年度 資金計画書 . . .	9

平成30年度 事業計画書

I はじめに

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団は、公益性をより重視して、千歳市における廃棄物の減量及び再資源化の推進のための事業、並びに市民の緑化に対する意識の高揚を図るための事業を行う。

II 公益目的事業

1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1号、第2号及び第4号に掲げる事業について、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与するため、次のとおり実施する。

(1) 廃棄物の再資源化に係る調査・普及啓発

① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再生利用等の推進を図るため、資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発活動及び財団と地域とのパイプ役を担う地域におけるリーダーとして、クリーンアップ推進員を配置する。

また、クリーンアップ推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

(クリーンアップ推進員：120名以内)

② 再資源化の啓発・推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市内の全世帯に「集団資源回収リーフレット」を配布する。

(年1回発行 41,000部)

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

再資源化推進事業に対する理解を深めるため、地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員の活動を紹介する「クリーンアップ推進員だよりの」を発行する。

(年2回発行 各150部)

③ 第37回 リサイクルフェスティバルの開催

ごみの減量化と資源の有効利用をテーマに、リサイクル自転車の無料抽選会やリサイクル家具の安価販売会など、物を大切に作る意識や再資源化に向けた啓発を行う。

開催時期：8月上旬

会 場：グリーンベルト「幸町おまつり広場」、「千代田町つどいの広場」

来場者見込数：4,000名

④ 講演会、講習会及び研修会の開催

リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市民を対象に講演会、講習会及び研修会を開催する。

(年3回開催)

(2) 資源回収推進事業

① 集団資源回収の推進

財団に登録した町内会、自治会及び市民団体等（以下「町内会等」という。）が、回収した資源物を、財団に登録している事業者が回収し、回収した資源物の量に応じて、財団が町内会等に奨励金を交付する。

また、平成30年4月1日から、「雑がみ」及び「鉄くず等」の回収品目を増やすことで、リサイクル率の向上を目指す。

（登録団体数：141団体、資源回収計画量：下表のとおり）

資源物回収計画量

（単位：トン、％）

資源物		平成30年度 回収計画量A	平成29年度 回収見込量B	前年度比較 A／B
古紙類	新聞紙	1,635.5 t	1,635.5 t	100%
	雑誌	452.5 t	452.5 t	100%
	段ボール	745.4 t	745.4 t	100%
	雑がみ	184.8 t	—	—
	計	3,018.2 t	2,833.4 t	107%
リターナブルびん		3.1 t	3.1 t	100%
金属類	空き缶	130.4 t	130.4 t	100%
	鉄くず等	61.6 t	14.0 t	440%
	計	192.0 t	144.4 t	133%
紙パック		18.9 t	18.9 t	100%
合計		3,232.2 t	2,999.8 t	108%

※平成30年度から「雑がみ」をまとめて回収するため、古紙類に項目を追加した。

② 資源物の拠点回収の実施

家庭から出るごみの減量化と再資源化を推進するため、コミュニティセンター等の市内12か所に古衣料の回収拠点を設置しているが、平成30年4月から東部支所、支笏湖支所、中央コミュニティセンター及び北コミュニティセンターの4か所に回収拠点を設置することで、古衣料の再資源化の充実を図る。

古衣料回収計画量

（単位：トン、％）

古衣料	平成30年度 回収計画量A	平成29年度 回収見込量B	前年度比較 A／B
	18.4 t	15.8 t	116.5%

2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3号及び第4号に掲げる事業について、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努めるため、次のとおり実施する。

(1) 第53回 花と緑のフェスタの開催

市民が花と緑に親しみ、庭づくりなどの地域における緑化活動を推進するため、花苗や樹木等の購入割引券配布、花苗等のプレゼント、メモリアルツリー贈呈式、花や樹木に関する相談会や講習会などを行う「花と緑のフェスタ」を開催する。

開催時期：5月中旬

会場：グリーンベルト「幸町おまつり広場」、「千代田町つどいの広場」

来場者見込数：10,000名

(2) コンテスト・コンクールの実施

① 第31回花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりの推進と緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会や学校、事業所などの参加団体を募集して花苗を無償で配布するほか、優秀な花壇や継続的に参加している団体等を表彰する。

② 第26回花と緑の絵コンクール

次代を担う子供たちに都市緑化に対する理解を深めてもらうため、市内の小学4年生から6年生を対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品や継続的に参加している学校を表彰する。

③ 第13回花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や、身近な花と緑に親しむ様子を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

(3) 緑の相談

草花や樹木に関する知識を深め、緑豊かな生活環境づくりを推進するため、財団事務所に相談員を定期的に配置し、市民からの相談に対応する。また、団体等からの依頼に応じて出前講座を行う。

(4) 園芸教室・講演会等の開催

① 園芸教室

広く市民に園芸に関する知識と技術の普及を図るため、花や果実及び野菜等の季節に応じた楽しみ方、育成方法、土づくり及び病虫害の予防方法などを学ぶ教室を開催する。

(年5回開催)

② 講習会

ガーデニングの基礎となる寄せ植えの技術を学ぶ講習会を行うほか、花や緑の楽しみ方を学ぶ各種講習会を開催する。

③ 第22回 花と緑の講演会

市民の花や緑への関心を高め、庭づくりによる緑化推進を図るとともに、苗の植え付け、デザインや生育管理の方法などの知識を習得するため講演会を開催する。

(年1回開催)

④ 緑化リーダー研修

地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、知識と技術の向上を図る研修会を開催する。

(5) 見学会・観察会の開催

① 花めぐり見学会

財団に登録された個人庭園や花いっぱいコンクール参加花壇を見学し、庭作りの楽しさを体験するとともに、参加者同士の交流ができる見学会を開催する。

② 自然とのふれあい教室

青葉公園の草花などの自然について知識を深める教室を開催する。

また、青葉公園内の巨木にあるパスワードを見つける「巨木を巡るウォークラリー」や親子などが森の中で冒険しながら遊ぶ教室を開催する。

(6) 樹木等の提供

① 第40回 メモリアルツリープレゼント

緑化推進と緑の愛護精神の啓発のため、人生の節目となる慶事（出生、入学、結婚、自宅購入及び還暦）を迎えた市民に対して、苗木や鉢植えをプレゼントする。

② 植樹会

地域における緑化推進のため、町内会や学校などの植樹を希望する団体に対して苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

樹木への関心を高める活動を支援するため、市内の学校や町内会、市民団体を対象に樹木名を記すための名板を無償で提供する。

④ フラワーポット貸出事業

市内の事業者や商店街を対象にフラワーポットを無償で貸出し、身近に花があるまちづくりを推進する。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

高齢や転居などの理由で、庭の樹木や鉢植えを手放す方から、引き継いで育てたい方へ樹木等の再利用の情報を提供する。

(8) 広報・啓発

① 広報誌「花水木」の発行

市民や団体を対象に、緑化振興事業やコンクール受賞作品などの情報を発信する広報誌を発行し、緑化事業への参加を促すとともに理解を深める。

(4,000部 年1回発行)

② ポスター・カレンダーの発行

ア 花いっぱいコンクールの受賞花壇を地図とともに掲載した「花いっぱいコンクール花壇マップ」を発行する。

(2,800枚 年1回発行)

イ 花と緑の絵コンクール受賞作品を掲載した緑化啓発ポスターを作成する。

(250枚 年1回発行)

ウ 花と緑の写真コンテスト受賞作品を掲載した、財団の緑化事業を紹介する「花と緑のカレンダー」を発行する。

(500枚 年1回発行)

③ 各種コンクールの受賞作品の展示会

「花いっぱいコンクール」、「花と緑の絵コンクール」及び「花と緑の写真コンテスト」の受賞作品を公共施設に展示し、緑化啓発を図る。

平成30年度正味財産増減予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	14	25	△ 11	
基本財産受取利息	14	25	△ 11	
② 特定資産運用益	140	147	△ 7	
特定資産受取利息	140	147	△ 7	
③ 受取補助金等	84,552	87,629	△ 3,077	
再資源化事業補助金	50,762	53,320	△ 2,558	
緑化振興事業補助金	33,790	34,309	△ 519	
④ 雑収益	141	35	106	
雑収益	141	35	106	
経常収益計	84,847	87,836	△ 2,989	
(2) 経常費用				
① 事業費	72,499	74,875	△ 2,376	
役員報酬	2,749	3,171	△ 422	
給料	20,630	20,409	221	
諸手当	7,319	7,100	219	
臨時雇賃金	1,449	1,393	56	
法定福利費	5,361	5,657	△ 296	
福利厚生費	134	120	14	
賞与引当金繰入	1,532	1,547	△ 15	
退職給付費用	661	409	252	
旅費交通費	34	29	5	
通信運搬費	586	637	△ 51	
消耗品費	1,875	1,799	76	
修繕費	0	77	△ 77	
印刷製本費	1,274	1,291	△ 17	
燃料費	187	175	12	
光熱水料費	453	452	1	
賃借料	2,376	2,126	250	
保険料	550	618	△ 68	
広告料	39	87	△ 48	
諸謝金	708	800	△ 92	
会議費	126	136	△ 10	
支払報酬	369	439	△ 70	
租税公課	2	4	△ 2	
支払負担金	10	13	△ 3	
原材料費	8,923	9,323	△ 400	
支払助成金	13,400	15,600	△ 2,200	
委託費	1,451	993	458	
支払手数料	295	434	△ 139	
減価償却費	6	36	△ 30	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	12,822	13,473	△ 651	
役員報酬	2,157	2,450	△ 293	
給料	4,435	4,552	△ 117	
諸手当	931	1,051	△ 120	
臨時雇賃金	662	632	30	
法定福利費	1,214	1,333	△ 119	
福利厚生費	34	30	4	
賞与引当金繰入	211	241	△ 30	
退職給付費用	93	0	93	
旅費交通費	42	42	0	
通信運搬費	229	240	△ 11	
消耗品費	596	596	0	
修繕費	86	80	6	
印刷製本費	109	119	△ 10	
燃料費	25	23	2	
光熱水料費	292	292	0	
賃借料	353	443	△ 90	
渉外費	91	86	5	
保険料	55	53	2	
広告料	17	11	6	
会議費	31	23	8	
租税公課	21	21	0	
支払負担金	156	148	8	
委託費	292	289	3	
支払手数料	686	693	△ 7	
減価償却費	4	25	△ 21	
経常費用計	85,321	88,348	△ 3,027	
当期経常増減額	△ 474	△ 512	38	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 474	△ 512	38	
一般正味財産期首残高	8,692	9,204	△ 512	
一般正味財産期末残高	8,218	8,692	△ 474	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	73	100	△ 27	
受取寄付金	73	100	△ 27	
当期指定正味財産増減額	73	100	△ 27	
指定正味財産期首残高	186,463	186,363	100	
指定正味財産期末残高	186,536	186,463	73	
Ⅲ 正味財産期末残高	194,754	195,155	△ 401	

平成30年度正味財産増減予算書内訳

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計			法 人 会 計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2	9	11	3	14
基本財産受取利息	2	9	11	3	14
② 特定資産運用益	1	138	139	1	140
特定資産受取利息	1	138	139	1	140
③ 受取補助金等	37,976	33,790	71,766	12,786	84,552
再資源化事業補助金	37,976	0	37,976	12,786	50,762
緑化振興事業補助金	0	33,790	33,790	0	33,790
④ 雑収益	140	0	140	1	141
雑収益	140	0	140	1	141
経常収益計	38,119	33,937	72,056	12,791	84,847
(2) 経常費用					
① 事業費	38,164	34,335	72,499	0	72,499
役員報酬	1,571	1,178	2,749		2,749
給料	10,421	10,209	20,630		20,630
諸手当	3,729	3,590	7,319		7,319
臨時雇賃金	908	541	1,449		1,449
法定福利費	2,758	2,603	5,361		5,361
福利厚生費	69	65	134		134
賞与引当金繰入	780	752	1,532		1,532
退職給付費用	257	404	661		661
旅費交通費	22	12	34		34
通信運搬費	268	318	586		586
消耗品費	576	1,299	1,875		1,875
修繕費	0	0	0		0
印刷製本費	413	861	1,274		1,274
燃料費	131	56	187		187
光熱水料費	234	219	453		453
賃借料	1,295	1,081	2,376		2,376
保険料	423	127	550		550
広告料	22	17	39		39
諸謝金	708	0	708		708
会議費	45	81	126		126
支払報酬	0	369	369		369
租税公課	1	1	2		2
支払負担金	8	2	10		10
原材料費	10	8,913	8,923		8,923
支払助成金	13,000	400	13,400		13,400
委託費	296	1,155	1,451		1,451
支払手数料	216	79	295		295
減価償却費	3	3	6		6

(単位:千円)

(単位：千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計			法 人 会 計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	12,822	12,822
役員報酬				2,157	2,157
給料				4,435	4,435
諸手当				931	931
臨時雇賃金				662	662
法定福利費				1,214	1,214
福利厚生費				34	34
賞与引当金繰入				211	211
退職給付費用				93	93
旅費交通費				42	42
通信運搬費				229	229
消耗品費				596	596
修繕費				86	86
印刷製本費				109	109
燃料費				25	25
光熱水料費				292	292
賃借料				353	353
渉外費				91	91
保険料				55	55
広告料				17	17
会議費				31	31
租税公課				21	21
支払負担金				156	156
委託費				292	292
支払手数料				686	686
減価償却費				4	4
經常費用計	38,164	34,335	72,499	12,822	85,321
当期經常増減額	△ 45	△ 398	△ 443	△ 31	△ 474
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 45	△ 398	△ 443	△ 31	△ 474
一般正味財産期首残高	1,465	4,725	6,190	2,502	8,692
一般正味財産期末残高	1,420	4,327	5,747	2,471	8,218
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	73	73	0	73
受取寄付金	0	73	73	0	73
当期指定正味財産増減額	0	73	73	0	73
指定正味財産期首残高	4,000	176,463	180,463	6,000	186,463
指定正味財産期末残高	4,000	176,536	180,536	6,000	186,536
III 正味財産期末残高	5,420	180,863	186,283	8,471	194,754

平成30年度資金計画書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定額	区 分	支払予定額
基 本 財 産 利 息 収 入	14	事 業 費 支 出	68,176
特 定 資 産 利 息 収 入	140	管 理 費 支 出	12,062
補 助 金 等 収 入	85,238	特 定 資 産 取 得 支 出	754
寄 付 金 収 入	73	水と緑のふれあい基金 取 得 支 出	73
雑 収 入	141	未 払 金	6,465
特 定 資 産 取 崩 収 入	1,924	預 り 金	582
預 り 金	582		
合 計	88,112	合 計	88,112
		差 引	0

平成30年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はありません。

以上